

平成 2 6 年度決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

徳島県警察本部

目 次

I	平成26年度警察本部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	3
III	歳入歳出決算額	4
1	一般会計決算額	4
	(1) 歳入決算額	4
	(2) 歳出決算額	4

I 平成26年度警察本部主要施策の成果の概要

第1 身近な犯罪の抑止

平成15年から平成24年まで街頭犯罪及び侵入犯罪の発生を抑止するための総合対策を推進し、平成25年1月からは地域の犯罪情勢に即した効果的な犯罪抑止対策を推進した結果、平成26年中の刑法犯認知件数は4,643件と11年連続で減少し、減少率は20.2%で全国1位となった。

ストーカー・DV等の人身安全関連事案に対しては、被害者等の安全を確保した上で、警告や逮捕に向けた迅速かつ的確な対応に努め、振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺に対しては、高齢者を対象としたインパクトのある情報発信、金融機関及び宅配事業者と連携した送金の阻止、他府県警察との合同取締り等を強化した結果、四国で唯一、被害額を減少させた。また、非行少年に対する立ち直り支援活動、犯罪被害者支援等の諸施策を推進し、県民の安全・安心の確保に努めた。

第2 重要犯罪等の徹底検挙

平成26年中、徳島市のコンビニエンスストアにおける持凶器強盗事件、鳴門市におけるタクシー強盗事件、阿波市の一般民家における強盗致傷事件などの重要犯罪を45件認知したが、徹底した初動捜査、科学捜査等により43件(検挙率95.6%)、33人を検挙した。

構造的不正に対する取組では、市議会議員選挙において公職選挙法違反(投票干渉)で検挙し、暴力団対策では、県内に本拠を置く暴力団の壊滅に向け、構成員を逮捕監禁事件や詐欺事件等で集中的に検挙したほか、事業者、自治体等による暴力団排除活動を積極的に支援した。

第3 交通死亡事故の抑止

県警察では、交通死亡事故の抑止を最重要課題と捉え、平成27年を最終年とする第9次徳島県交通安全計画に示された「死者数を30人台後半。可能な限りゼロに近づける」という目標を達成すべく、関係機関・団体等との連携を一層強化し、高齢者の心に届く情報発信や交通安全教育、交通安全施設の整備、効果的な運転者講習等を実施した。また、横断歩行者妨害や飲酒運転等重大事故に直結する悪質かつ危険性の高い違反に重点を置いた指導取締りを強化した。

その結果、平成26年中の交通事故死者数は31人で、道路交通法が施行された昭和35年以降、最少記録を達成したほか、人身事故発生件数は4,372件と、ピークであった平成16年から10年連続で減少した。

第4 災害、テロ等緊急事態への対処の強化

発生が危惧されている南海トラフ地震に対しては、最新の被害想定を勘案し、大震災等警備計画を見直すとともに、初動対応訓練、装備資機材の習熟訓練等を繰り返し行い、救出・救助などの対処能力の向上と自治体、防災関係機関等との連携強化を図った。また、自然災害だけでなく、国際テロや新たな感染症の脅威にも対処できるよう、様々な事態を想定した訓練を重ねるとともに、消防、自衛隊、海上保安庁等の関係機関との連携を密にし、緊急事態への対処能力の向上に努めた。

第5 事態対処能力と警察組織基盤の強化

県警察では、「精強な第一線警察構築のための総合プラン」に基づき、実戦的訓練、ベテラン職員による伝承教養等、若手職員の早期戦力化に向けた諸施策を推進した。また、変化する治安情勢に的確に対応するため、警察署の再編を行ったほか、拠点整備機能強化や効果的情報発信・行政サービス向上のための体制整備を図るなど、警察力の更なる強化のための組織改編等を行った。

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

事業名	事業内容及び成果
徳島東警察署庁舎整備基本構想策定事業	<p>徳島東警察署庁舎の老朽・狭隘化の解消と耐震化を図るため、提言、調査・研究結果を踏まえ、新庁舎に求められる機能・規模や整備手法などを盛り込んだ基本構想を策定した。</p> <p style="text-align: right;">(2, 495)</p>
交通環境改善対策事業	<p>安全で快適な交通環境を確保するため、交通管制システムの高度化更新を行い、IT化を進めることにより、交通渋滞の緩和、防災支援機能の強化を図った。</p> <p style="text-align: right;">(616, 842)</p>
警察施設防災機能強化事業	<p>南海トラフ巨大地震等に備えるため、防災拠点となる警察本部庁舎、鳴門警察署及び牟岐警察署の電源確保対策や浸水対策を行うなど防災機能を強化した。</p> <p style="text-align: right;">(539, 989)</p>
警察署庁舎耐震改修整備事業	<p>南海トラフ巨大地震等に備えるため、石井警察署の耐震改修工事の着工、美馬警察署の耐震改修工事の設計を実施し、防災拠点となる耐震改修整備を推進した。</p> <p style="text-align: right;">(40, 629)</p>
交番・駐在所等整備事業	<p>地域防犯力の向上と地域警察の拠点強化のため、老朽化の著しい徳島北警察署応神町吉成駐在所、阿南警察署那賀川町北部駐在所及び三好警察署東みよし町昼間駐在所の建て替え工事が完了した。また、徳島西警察署蔵本町交番の建て替え事業に着手し、地域の安全センターとしての基盤整備を促進した。</p> <p style="text-align: right;">(100, 192)</p>
交通安全施設整備事業	<p>安全で快適な交通環境を確保するため、交通安全施設の計画的な更新を実施するとともに、道路の新設・改良に伴う交通信号機、道路標識等の整備を行い、交通の安全と円滑化を図った。</p> <p style="text-align: right;">(493, 321)</p>

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	3,812,003,000	3,773,345,668	3,771,684,668	171,000	1,490,000	△40,318,332

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
警 察 本 部	22,845,247,000	22,119,342,059	465,081,000	260,823,941	725,904,941

